

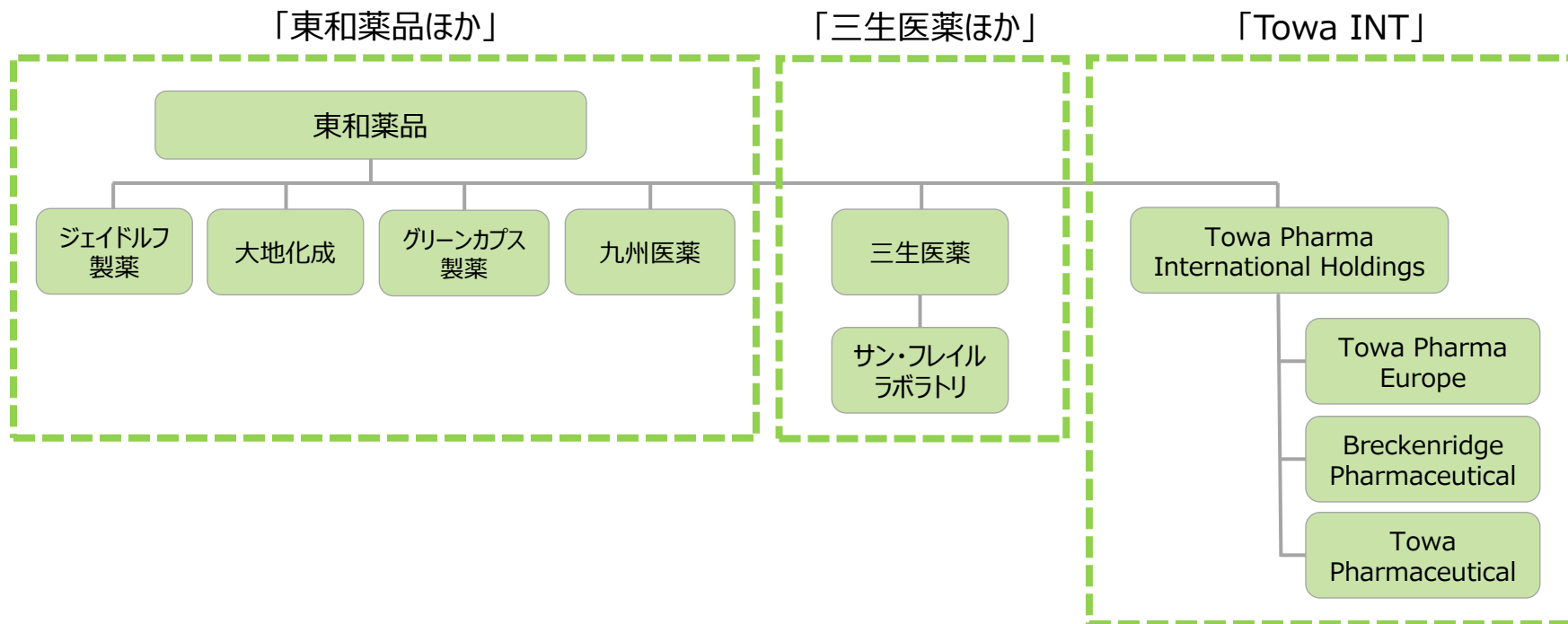
2026年3月期 第2四半期（中間期） 決算補足説明資料

2025年11月
(証券コード：4553)

決算開示資料について

注意事項

- 本資料内では、国内セグメントの内訳につきまして、東和薬品、ジェイドルフ製薬、大地化成、グリーンカプス製薬、九州医薬を「東和薬品ほか」と表記し、三生医薬、サン・フレイルラボラトリを「三生医薬ほか」と表記しております。
なお、2025年4月1日に三生医薬を存続会社、カマタを消滅会社とする吸収合併を行いました。
また、海外セグメントのTowa Pharma International Holdingsにつきまして、「Towa INT」と表記しております。



目次

- 1. 2026年3月期第2四半期 決算概要**
- 2. 参考資料**

目次

1. 2026年3月期第2四半期 決算概要

2. 参考資料

2026年3月期第2四半期 決算について

● 前年同期比：連結で、売上高は増収、営業利益は減益

売上高は、東和薬品で生産数量の増加に伴い販売数量が増加したこと、三生医薬で国内健康食品事業が伸長したことにより、増収
売上総利益は、三生医薬で原価率が上昇したものの、Towa INTで新製品発売の効果により原価率が低下し、増益
営業利益は、三生医薬で原価率が上昇したこと、Towa INTで販管費が増加したことにより、減益
経常利益は、デリバティブ評価益を約15億円計上したことにより、増益

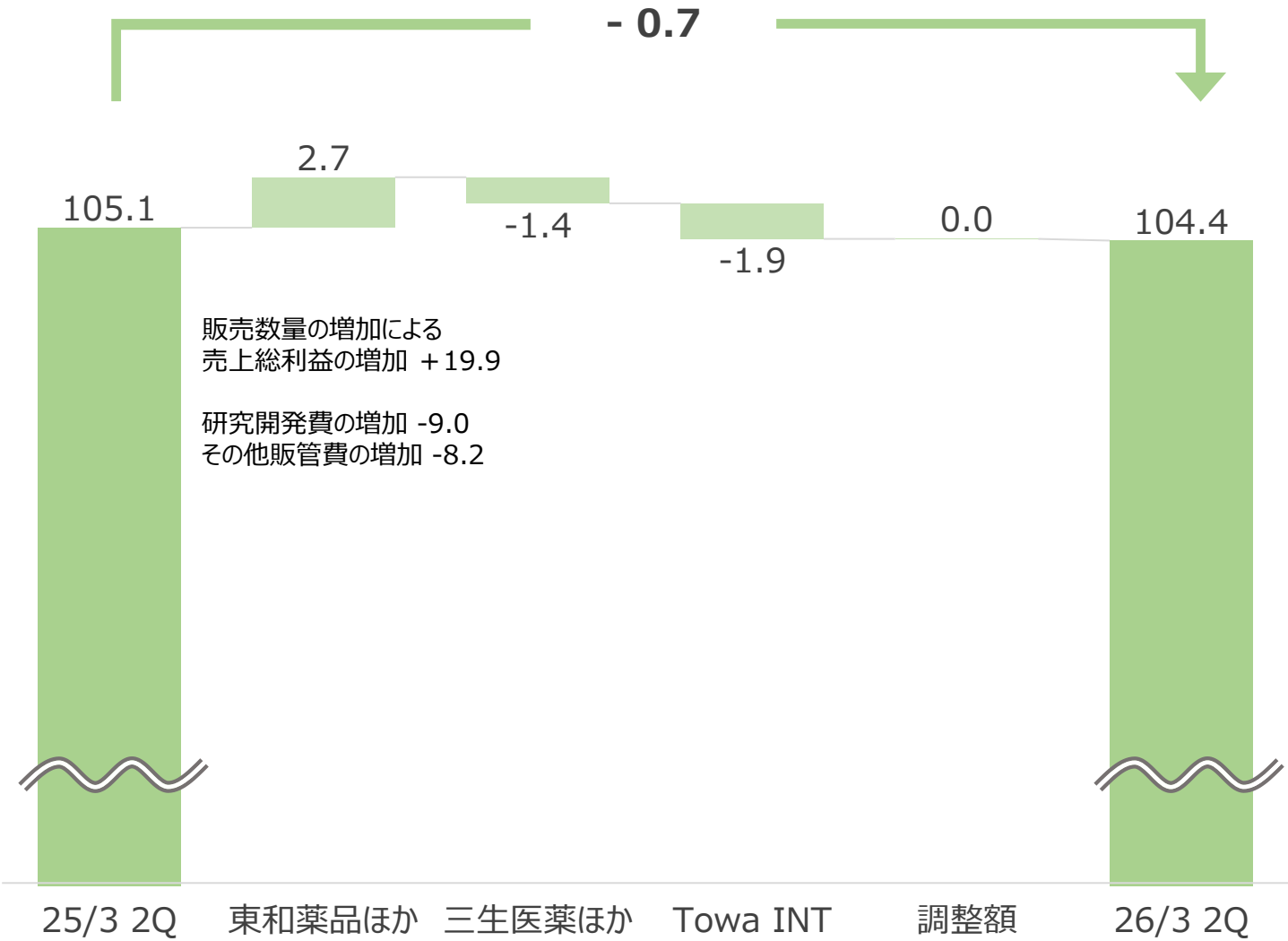
● 通期計画比：連結で、売上高46.6%、営業利益38.7%

売上高は、東和薬品で販売数量が想定を若干下回ったこと、Towa INTが欧州・米国ともに不調だったことにより、上半期計画未達
売上総利益は、東和薬品で売上の進捗が若干遅れたこと、
三生医薬・Towa INTの欧州BtoBで原価率が想定よりも上昇したことにより、上半期計画未達
営業利益は、東和薬品では販管費の費消遅れにより計画通りの進捗だったものの、連結では三生医薬・Towa INTの不調により、上半期計画未達
経常利益は、計画外のデリバティブ評価益を約15億円計上したことにより、上半期計画達成

	26/3 2Q実績		25/3 2Q実績	26/3 上半期計画		26/3 通期計画	
	金額	前年同期比	金額	金額	達成率	金額	進捗率
売上高	1,304億円	+ 5.7%	1,234億円	1,345億円	97.0%	2,800億円	46.6%
売上総利益	472億円	+ 5.1%	449億円	501億円	94.2%	1,040億円	45.4%
営業利益	104億円	- 0.7%	105億円	120億円	87.0%	270億円	38.7%
経常利益	119億円	+ 15.9%	103億円	111億円	107.9%	253億円	47.3%
親会社株主に帰属する 中間純利益	82億円	+ 25.3%	65億円	80億円	102.7%	177億円	46.4%
期末レート (TTM) 1ドル	26/3 2Q	25/3 4Q	25/3 2Q	24/3 4Q			
	148.88円	149.52円	142.73円	151.41円			

2026年3月期第2四半期 営業利益の増減要因

(単位：億円)



2026年3月期第2四半期 決算概要（連結）

- 前年同期比：東和薬品で販売数量が増加したことにより増収だったものの、三生医薬・Towa INTの不調により減益
経常利益は、デリバティブ評価益を約15億円計上したことにより増益
（前年同期はデリバティブ評価損を約12億円計上）
- 計画比：売上高は、東和薬品で販売数量が想定を若干下回ったことと、Towa INTの不調により、上半期計画未達
営業利益は、三生医薬・Towa INTが不調だったことにより、上半期計画未達
経常利益は、計画外のデリバティブ評価益を約15億円計上したことにより、上半期計画達成（単位：百万円，％）

	26/3 2Q実績			25/3 2Q実績		26/3 上半期計画			26/3 通期計画		
	金額	対売上高比率	前年同期比	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	達成率	金額	対売上高比率	進捗率
売上高	130,476	100.0	+ 5.7	123,404	100.0	134,500	100.0	97.0	280,000	100.0	46.6
売上原価	83,270	63.8	+ 6.1	78,490	63.6	84,400	62.8	98.7	176,000	62.9	47.3
販管費	36,762	28.2	+ 6.9	34,400	27.9	38,100	28.3	96.5	77,000	27.5	47.7
営業利益	10,443	8.0	- 0.7	10,513	8.5	12,000	8.9	87.0	27,000	9.6	38.7
経常利益	11,979	9.2	+ 15.9	10,338	8.4	11,100	8.3	107.9	25,300	9.0	47.3
税引前 中間純利益	11,955	9.2	+ 16.1	10,300	8.3	11,100	8.3	107.7	25,300	9.0	47.3
親会社株主に帰属する 中間純利益	8,214	6.3	+ 25.3	6,555	5.3	8,000	5.9	102.7	17,700	6.3	46.4

2026年3月期第2四半期 決算概要（東和薬品ほか）

- 前年同期比：東和薬品において生産数量の増加に伴い市場への供給数量が増加したことにより、増収増益
- 計画比：売上高は、東和薬品において限定出荷の影響で販売数量が想定を下回ったこと等により、進捗率は若干遅れているものの、ほぼ計画通り
セグメント利益は、研究開発費等の販管費の費消が遅れたことにより、計画通り

(単位：百万円, %)

	26/3 2Q実績			25/3 2Q実績		26/3 通期計画		
	金額	対売上高比率	前年同期比	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	進捗率
売上高	90,407	100.0	+ 8.1	83,633	100.0	196,500	100.0	46.0
売上原価	54,855	60.7	+ 9.5	50,078	59.9	118,500	60.3	46.3
販管費	23,066	25.5	+ 8.1	21,343	25.5	49,800	25.3	46.3
セグメント利益	12,485	13.8	+ 2.2	12,211	14.6	28,200	14.4	44.3

- 販売数量実績（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ 約76億錠 対前年同期5.6%増加 通期計画進捗率47.7%
- 生産数量実績（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ 約80億錠 対前年同期17.0%増加 通期計画進捗率49.3%

2026年3月期第2四半期 決算概要（三生医薬ほか）

- 売上高は、国内健康食品事業が伸長したことと、ニューアプリケーション事業において1Qに発生した受託製造の月ズレが一部取り戻せたことにより、増収で計画通りの進捗
- セグメント利益は、利益率の良いニューアプリケーション事業が2Qでは伸長したものの、1Qで発生した遅れを補いきれずセールスミックスが悪化して売上原価率が上昇し、減益で進捗率も低調に推移

(単位：百万円，％)

	26/3 2Q実績			25/3 2Q実績		26/3 通期計画		
	金額	対売上高比率	前年同期比	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	進捗率
売上高	14,507	100.0	+ 5.9	13,704	100.0	30,200	100.0	48.0
売上原価	11,613	80.0	+ 8.6	10,697	78.1	23,200	76.8	50.1
販管費	2,123	14.6	+ 1.4	2,093	15.3	4,600	15.2	46.2
セグメント利益	771	5.3	- 15.5	913	6.7	2,400	7.9	32.1

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期第2四半期 決算概要 (Towa INT)

- 売上高は、欧州BtoBにおいて受託製造の遅れがあったことと、
米国及び欧州BtoCにおいて一部製品の売上が悪化したことにより、進捗率が低調に推移
- セグメント損失は、欧州及び米国の売上高が低調な進捗だったことと、
欧州BtoBにおいて生産数量が想定を下回ったことにより売上原価率が上昇し、進捗率が低調に推移

(単位：百万円，%)

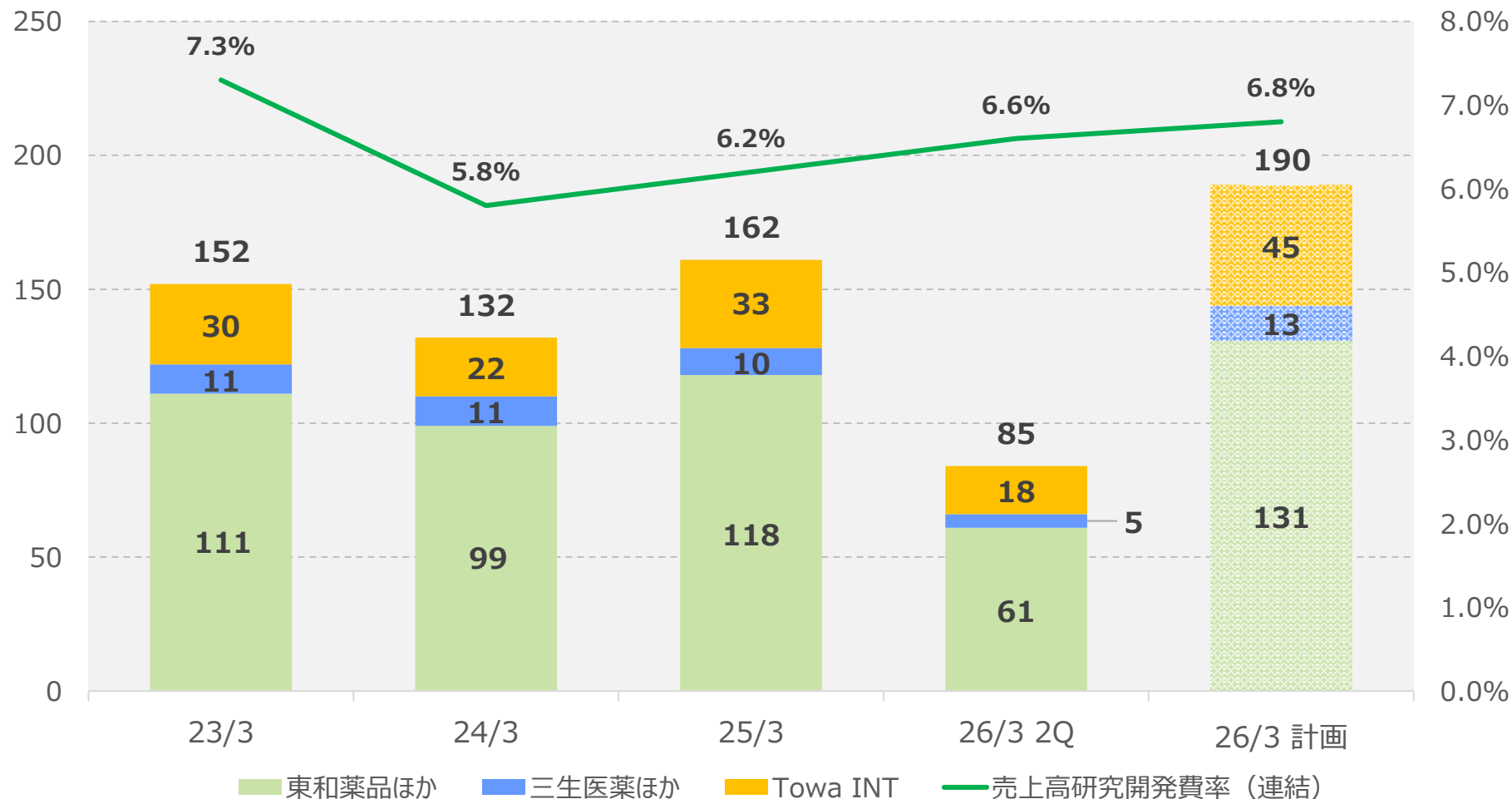
		26/3 2Q実績			25/3 2Q実績		26/3 通期計画		
		金額	対売上 高比率	前年 同期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	進捗率
売上高		25,851	100.0	- 1.3	26,180	100.0	54,600	100.0	47.3
	欧州	16,078	62.2	+ 2.1	15,748	60.2	34,200	62.6	47.0
	米国	9,772	37.8	- 6.3	10,432	39.8	20,400	37.4	47.9
売上原価		16,958	65.6	- 4.8	17,821	68.1	34,600	63.4	49.0
販 管 費		9,483	36.7	+ 8.4	8,749	33.4	19,300	35.3	49.1
セグメント利益（損失）		- 590	- 2.3	-	- 391	- 1.5	700	1.3	-

期中レート (TTM) 1ユーロ	26/3 2Q	25/3 2Q	26/3 想定レート	期中レート (TTM) 1ドル	26/3 2Q	25/3 2Q	26/3 想定レート
	168.06円	165.95円	156.00円		146.04円	152.63円	145.00円

※通期計画の売上高・セグメント利益には、東和薬品との内部取引を含みます。
※のれん償却費は含みません。

研究開発費（連結）

（単位：億円）



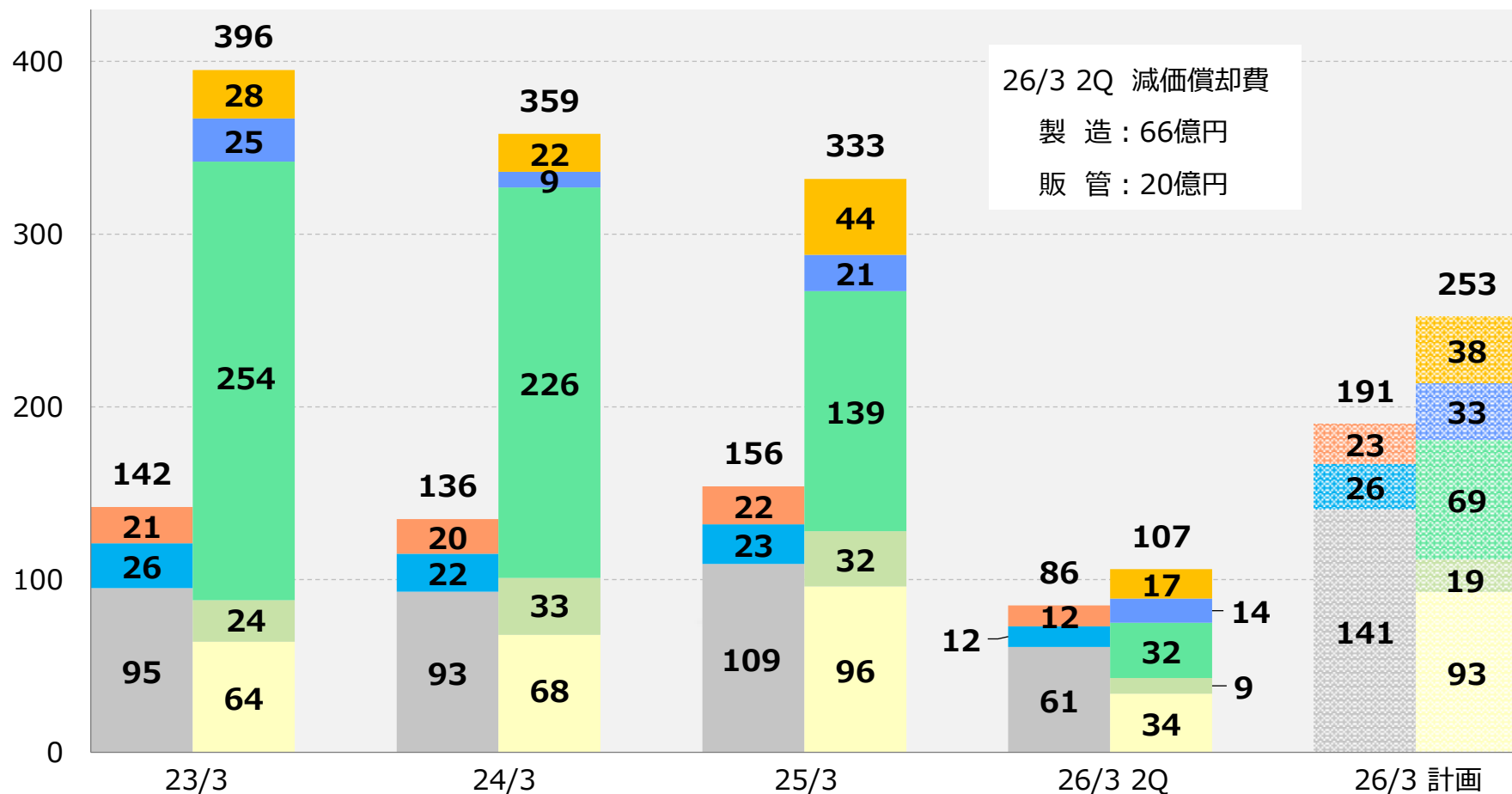
※グループ間取引消去後の数値を使用しております。

※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。

※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

設備投資・減価償却費（連結）

(単位：億円)



26/3 2Q 減価償却費

製 造：66億円

販 管：20億円

※設備投資には有形固定資産・無形固定資産の取得を含みます。
 ※減価償却費には研究開発費分を含みます。
 ※減価償却費にはTowa INT及び三生医薬ののれん償却費を含みません。
 ※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は
 2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。
 ※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

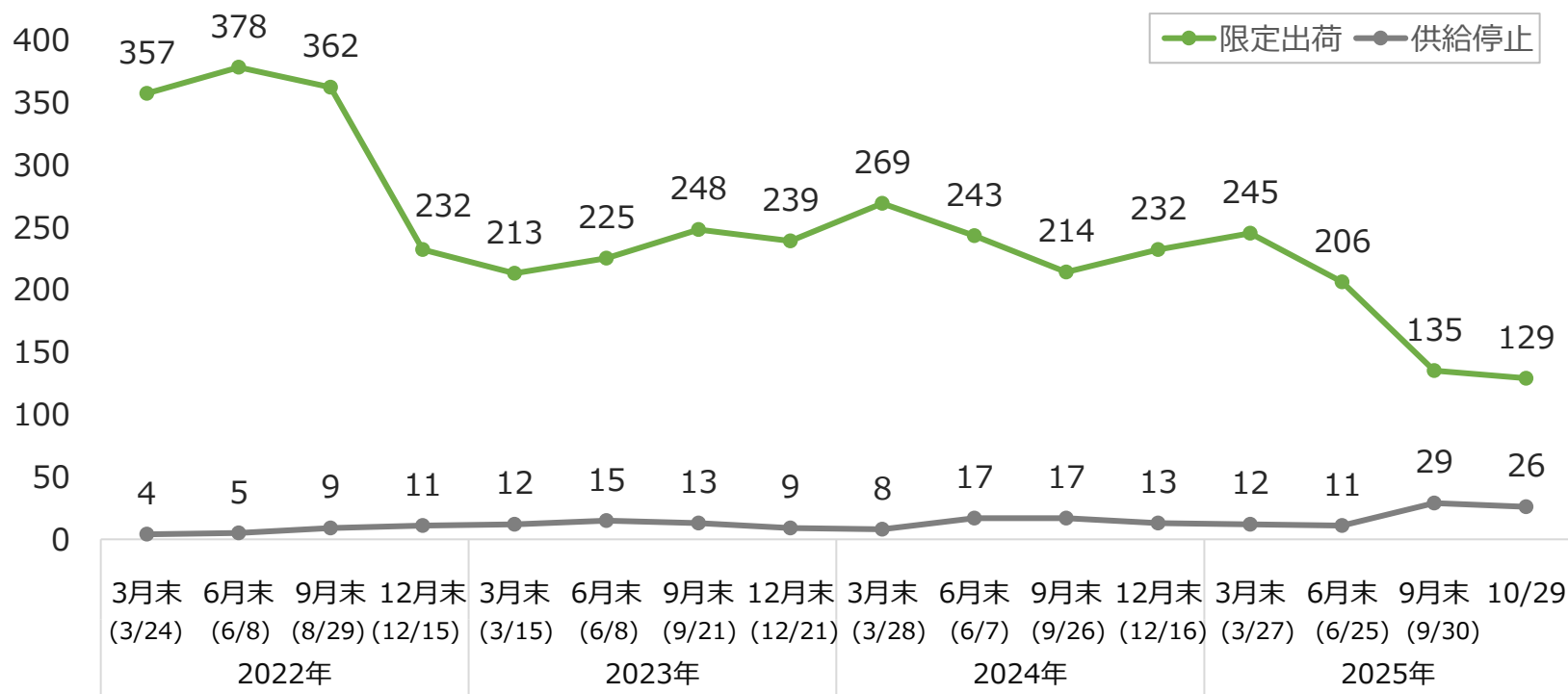
- 設備投資 (Towa INT)
- 設備投資 (山形工場)
- 設備投資 (岡山工場)
- 設備投資 (その他)
- 減価償却費 (三生医薬ほか)
- 減価償却費 (東和薬品ほか)
- 減価償却費 (Towa INT)

生産体制・限定出荷

● 生産能力向上に向けた取り組み

2025年10月より山形工場 第三固形製剤棟の設備立上げが完了、
来期は、中計で開示した“東和薬品3工場 175億錠/Capの生産能力”を達成できる見込み。
引き続き増産に取り組むとともに、限定出荷品目数の削減も図っていく。

● 限定出荷品目数の推移



※従来、弊社医療関係者向けサイト及びIR活動で開示している限定出荷品目数には供給停止品目数を含みます。

※2025年8月20日にリリースした注射用アンプル製品の自主回収に伴い、2025年9月末以降の供給停止品目数が増加しております。

目次

1. 2026年3月期第2四半期 決算概要

2. 参考資料

山形工場の火災 / アンプル製品の自主回収について

● 山形工場第一固形製剤棟の一部における火災

被災設備の入替は完了し、生産数量への影響はない。連結業績への影響も軽微。

概要	・2025年7月14日 山形工場 第一固形製剤棟 機械室より出火、当日中に鎮火 ・集塵機フィルター表面に帯電した静電気が粉塵に引火した可能性が高い
被害内容	集塵機1台のみ（10月に設備入替が完了）
製造及び出荷への影響	なし（同型設備を休日等に稼働して補填）
業績への影響	集塵機1台の入替費用のみであり、連結業績への影響は軽微

● 注射用アンプル製品の自主回収

自主回収は終了し、製品は順次出荷再開予定。連結業績への影響は軽微。

概要	・2025年6月に黒色異物片の混入によりアンプル1製品の自主回収を実施 ・在庫品および回収品に異物混入はなかったが、万全を期して 2025年8月20日より製造ラインが同じアンプル15製品の自主回収を実施 ・異物は製造ラインを滅菌するピュアスチームの制御に関わる配管内の部品由来のもの
製造及び出荷への影響	製造は再開しており、順次出荷再開予定 ※医療関係者向けサイトにて案内
業績への影響	約2億円程度の回収に伴う費用などを見込むものの、連結業績への影響は軽微

2026年3月期第2四半期 決算概要（国内セグメント）

(単位：百万円，％)

		26/3 2Q実績			25/3 2Q実績		26/3 上半期計画			26/3 通期計画		
		金額	対売上高比率	前年同期比	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	達成率	金額	対売上高比率	進捗率
国内セグメント	売上高	104,915	100.0	+ 7.8	97,338	100.0	108,000	100.0	97.1	226,700	100.0	46.3
	売上原価	66,468	63.4	+ 9.4	60,776	62.4	67,300	62.3	98.8	141,700	62.5	46.9
	販管費	25,189	24.0	+ 7.5	23,437	24.1	27,200	25.2	92.6	54,400	24.0	46.3
	セグメント利益	13,257	12.6	+ 1.0	13,124	13.5	13,500	12.5	98.2	30,600	13.5	43.3
東和薬品ほか	売上高	90,407	100.0	+ 8.1	83,633	100.0				196,500	100.0	46.0
	売上原価	54,855	60.7	+ 9.5	50,078	59.9				118,500	60.3	46.3
	販管費	23,066	25.5	+ 8.1	21,343	25.5				49,800	25.3	46.3
	セグメント利益	12,485	13.8	+ 2.2	12,211	14.6				28,200	14.4	44.3
三生医薬ほか	売上高	14,507	100.0	+ 5.9	13,704	100.0				30,200	100.0	48.0
	売上原価	11,613	80.0	+ 8.6	10,697	78.1				23,200	76.8	50.1
	販管費	2,123	14.6	+ 1.4	2,093	15.3				4,600	15.2	46.2
	セグメント利益	771	5.3	- 15.5	913	6.7				2,400	7.9	32.1

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期第2四半期 決算概要（海外セグメント）

(単位：百万円，%)

		26/3 2Q実績			25/3 2Q実績		26/3 上半期計画			26/3 通期計画		
		金額	対売上高比率	前年同期比	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	達成率	金額	対売上高比率	進捗率
海外セグメント	売上高	25,851	100.0	- 1.3	26,180	100.0	27,300	100.0	94.7	54,600	100.0	47.3
	売上原価	16,958	65.6	- 4.8	17,821	68.1	17,200	63.0	98.6	34,600	63.4	49.0
	販管費	9,483	36.7	+ 8.4	8,749	33.4	9,400	34.4	100.9	19,300	35.3	49.1
	セグメント利益(損失)	- 590	- 2.3	-	- 391	- 1.5	700	2.6	-	700	1.3	-
欧州	売上高	16,078	100.0	+ 2.1	15,748	100.0				34,200	100.0	47.0
	売上原価	10,627	66.1	+ 0.5	10,577	67.2				21,200	62.0	50.1
	販管費	6,864	42.7	+ 11.2	6,172	39.2				13,300	38.9	51.6
	セグメント損失	- 1,412	- 8.8	-	- 1,001	- 6.4				- 300	- 0.9	-
米国	売上高	9,772	100.0	- 6.3	10,432	100.0				20,400	100.0	47.9
	売上原価	6,331	64.8	- 12.6	7,244	69.4				13,400	65.7	47.2
	販管費	2,619	26.8	+ 1.6	2,577	24.7				6,000	29.4	43.7
	セグメント利益	822	8.4	+ 34.7	610	5.9				1,000	4.9	82.2

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期第2四半期 決算概要（セグメント情報）

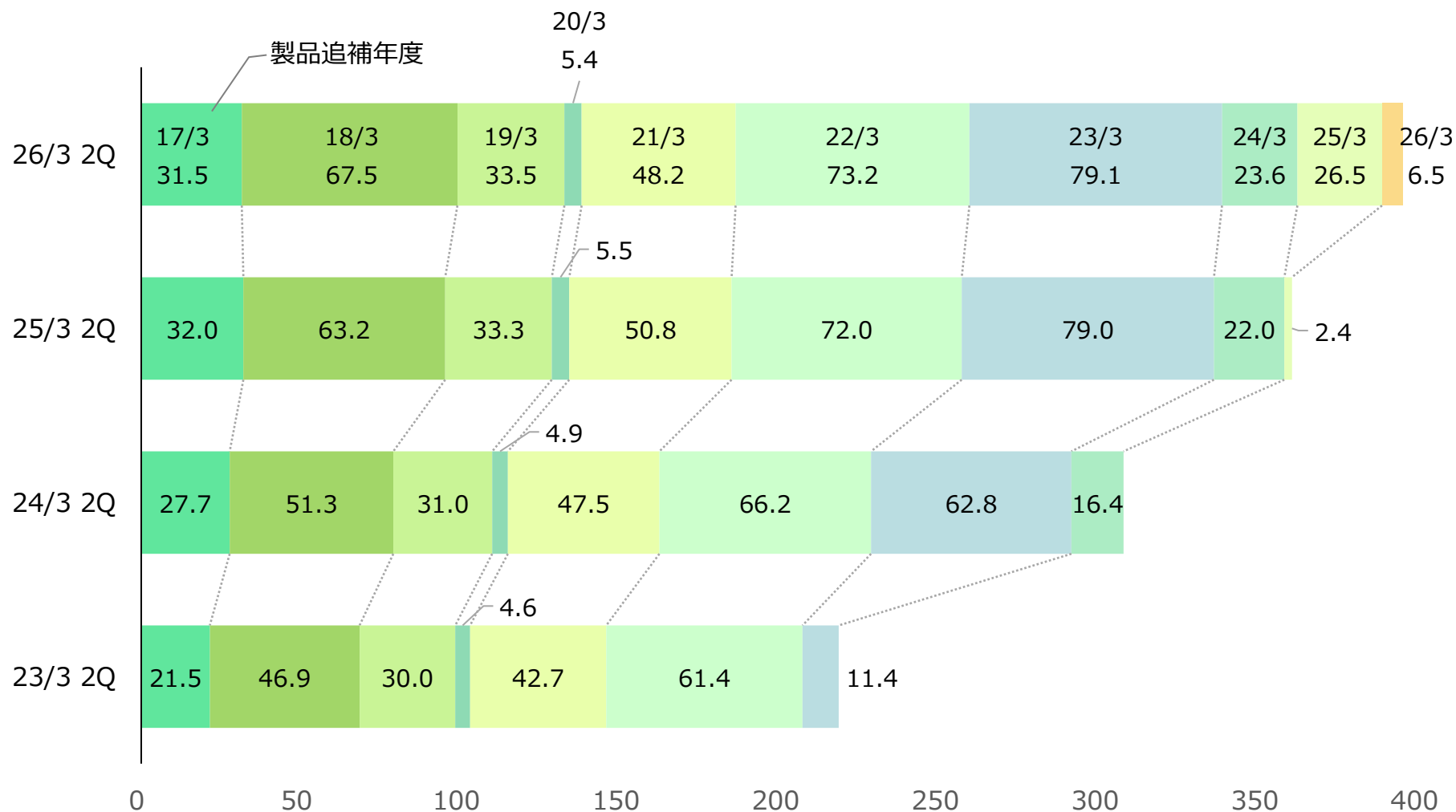
(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (のれん償却費等)	連結
	国内	海外			
	東和薬品ほか 三生医薬ほか	Towa INT			
売上高	104,915	25,851	130,766	- 289	130,476
売上原価	66,468	16,958	83,426	- 156	83,270
販管費	25,189	9,483	34,672	+ 2,089	36,762
セグメント利益 (損失)	13,257	- 590	12,666	- 2,222	10,443

※販管費の調整額は、のれん償却費と、東和薬品とTowa INTの内部取引を含むため、以下ののれん償却費の合計額と一致しません。
※のれん償却費：Towa INT 518百万円、三生医薬ほか 1,705百万円

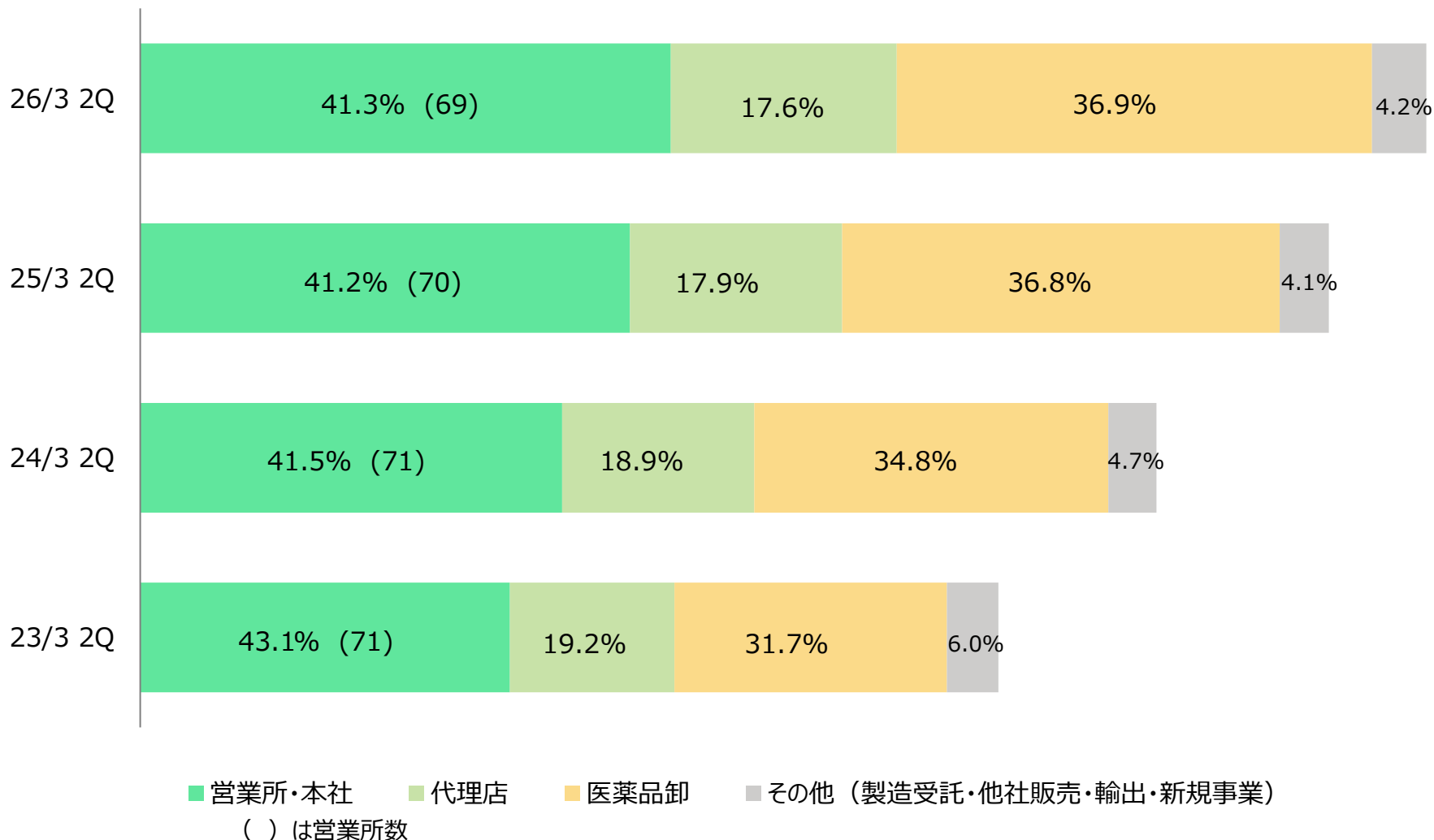
追補年度別 売上高推移（東和薬品単体）

（単位：億円）



※25年3月期より一千万円未満の端数処理方法を変更しております。

販路別 売上高推移（東和薬品単体）



納入先別 取引軒数実績（東和薬品単体）

(単位：軒，％)

納入先 セグメント	全施設数	26/3 2Q					25/3 2Q	
		取引軒数	カバー率	取引金額 構成比	取引軒数 増減	取引金額 増減率	取引軒数	取引金額 構成比
病院	約8,100	7,613	94.5	10.8	- 29	+ 9.3	7,642	10.6
DPC病院	約1,800	1,753	99.3	6.6	- 16	+ 10.4	1,769	6.5
診療所	約90,000	31,332	34.8	10.0	- 54	- 0.1	31,386	10.8
調剤薬局	約62,600	60,846	97.1	79.1	+ 340	+ 9.2	60,506	78.4
計	約160,700	99,791	62.1	100	+ 257	+ 8.2	99,534	100

※他社販売等での取引軒数は除いております。
※全施設数は日本アルトマーク全国医療施設データを参考として算出しております。

販売費及び一般管理費（国内セグメント）

（単位：百万円，％）

	26/3 2Q			25/3 2Q	
	金額	対売上高比率	前年同期比	金額	対売上高比率
人 件 費	9,423	9.0	+ 4.0	9,058	9.3
広告宣伝費	472	0.5	+ 37.8	342	0.4
荷 造 運 賃	1,547	1.5	+ 5.6	1,465	1.5
支払手数料	2,919	2.8	+ 0.3	2,911	3.0
研究開発費	6,785	6.5	+ 18.4	5,731	5.9
減価償却費	819	0.8	+ 16.5	703	0.7
そ の 他	3,221	3.1	- 0.1	3,223	3.3
販 管 費	25,189	24.0	+ 7.5	23,437	24.1

※のれん償却費は含みません。

※研究開発部門で発生した費用につきましては、研究開発費に組み替わっております。

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

項目	25/9	25/3	増減
現金及び預金	49,576	45,471	+ 4,105
受取手形及び売掛金	56,934	61,449	- 4,515
電子記録債権	10,277	10,496	- 219
商品及び製品	50,714	44,770	+ 5,943
その他棚卸資産	67,792	63,517	+ 4,274
その他流動資産	20,689	21,600	- 911
流動資産計	255,984	247,306	+ 8,677
建物及び構築物	86,942	76,073	+ 10,868
機械装置及び運搬具	21,528	18,367	+ 3,160
リース資産	13,042	11,802	+ 1,239
建設仮勘定	26,335	40,089	- 13,754
のれん	26,234	28,115	- 1,880
その他固定資産	50,463	49,068	+ 1,395
固定資産計	224,546	223,517	+ 1,029
資産合計	480,530	470,823	+ 9,707

項目	25/9	25/3	増減
支払手形及び買掛金	16,022	17,918	- 1,895
電子記録債務	14,238	12,123	+ 2,115
短期借入金	5,784	4,699	+ 1,084
1年内返済予定の長期借入金	23,814	18,023	+ 5,790
リース債務	1,604	1,383	+ 220
設備関係支払手形及び未払金	5,980	9,073	- 3,092
その他流動負債	23,837	24,717	- 879
流動負債計	91,282	87,939	+ 3,343
長期借入金	192,069	195,077	- 3,007
リース債務	12,992	11,801	+ 1,190
その他固定負債	4,322	4,379	- 57
固定負債計	209,385	211,259	- 1,873
負債合計	300,667	299,198	+ 1,469
為替換算調整勘定	15,859	13,921	+ 1,937
その他純資産	164,003	157,703	+ 6,300
純資産合計	179,863	171,625	+ 8,237
負債・純資産合計	480,530	470,823	+ 9,707

期末レート（TTM） 1ユーロ	25/9	25/3
	174.47円	162.08円

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	26/3 2Q	25/3 2Q	増減	26/3 2Q 主な内訳
営業活動によるCF	14,092	8,654	+ 5,437	・税金等調整前中間純利益 + 11,955 ・減価償却費 + 8,682 ・売上債権の減少 + 5,036 ・棚卸資産の増加 - 9,561
投資活動によるCF	- 14,970	- 12,444	- 2,525	・有形固定資産の取得による支出 - 12,803
財務活動によるCF	4,260	14,203	- 9,942	・長期借入れによる収入 + 9,508 ・セール・アンド・リースバックによる収入 + 3,553 ・長期借入金の返済による支出 - 6,968
現金及び現金同等物の 中間期末残高	49,323	41,247	+ 8,075	

2025年12月追補収載予定新製品（東和薬品単体）

薬効分類名	販売名	先発・代表医薬品名
爪白癬治療剤	エフィナコナゾール爪外用液10%「トーフ」	クレナフィン爪外用液10%
抗インフルエンザウイルス剤	オセルタミビルDS3%「トーフ」	タミフルDS3%
高リン血症治療剤	炭酸ランタンOD錠250mg/500mg「トーフ」	ホスレノールOD錠250mg/500mg
抗アレルギー点眼剤	エピナスチン塩酸塩点眼液0.05%「TW」	アレジオン点眼液0.05%
抗アレルギー点眼剤	エピナスチン塩酸塩LX点眼液0.1%「トーフ」	アレジオンLX点眼液0.1%

4成分 6品目を上市予定

**エピナスチン塩酸塩点眼液0.05%「TW」を除く4成分5品目合計で
初年度売上 約7.7億円を計画しております。**

※エピナスチン塩酸塩点眼液0.05%「TW」につきましては、すでに発売しているエピナスチン塩酸塩点眼液0.05%「トーフ」からの
販売名（屋号）変更となりますため、上表の売上計画には含めておりません。

**将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。**

お問い合わせ先

東和薬品株式会社 広報・IR部 IR課

ir@towayakuhin.co.jp TEL.06-6900-9102